

薬物乱用の現状



千葉県警察本部
刑事部組織犯罪対策本部
薬物銃器対策課

千葉県警察本部
刑事部組織犯罪対策本部
薬物銃器対策課



薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

1 主な乱用薬物

興奮作用・・・ 覚醒剤、コカイン

抑制作用・・・ モルヒネ、ヘロイン

幻覚作用・・・ 大麻、LSD

覚醒剤



結晶状粉末(シャブ)

覚醒剤



錠剤(ヤーパー)

覚醒剤の薬理作用

神経を興奮させる作用

一時的に、眠気や疲労感が無くなり、頭が冴えたような感じになる

しかし、その効果も、時間が経つにつれて切れ、その後、とてもだるく、何もする気がないなど、**脱力感、疲労感、倦怠感**に襲われる。

また、覚醒剤の摂取量によっては、**急性中毒**を起こし、**死に至る危険**も伴う。

覚醒剤の注射痕



覚醒剤の使用例



大麻草



大麻



乾燥大麻

大麻樹脂

大麻の使用方法



吸引具(パイプ)

ジョイント(巻きたばこ)

大麻濃縮物

大麻リキッド



大麻ワックス



大麻食品

大麻バター



大麻クッキー

大麻の薬理作用

陶酔・幻覚作用

気分が快活、陽気になり、よくしゃべるようになる。

その一方で、視覚、聴覚、味覚等の感覚が、過敏になり、時間の観念が混乱して、感情が不安定になったりする。

初めての乱用で大量に摂取すると、中毒性精神病となることがある。

麻薬



ヘロイン



コカイン



MDMA
(エクスタシー)



麻薬

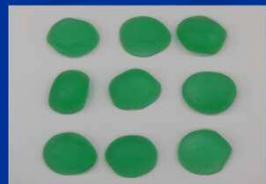


LSD(紙片)

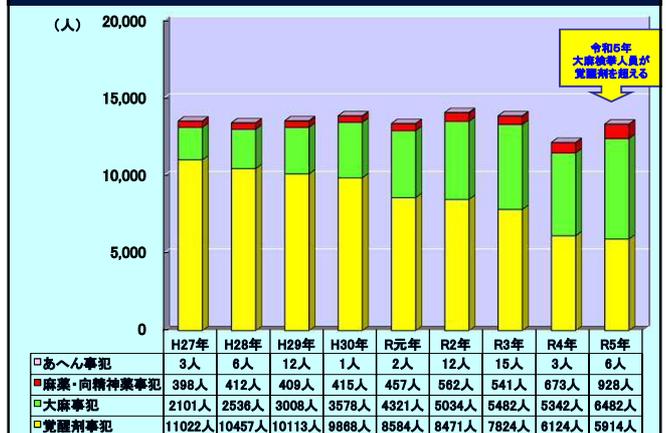


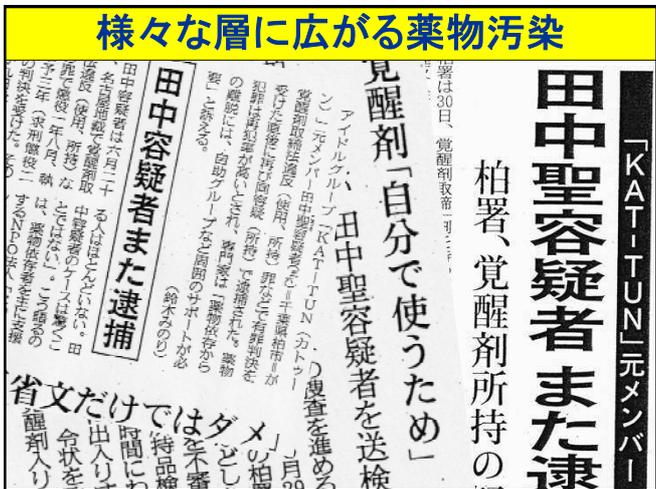
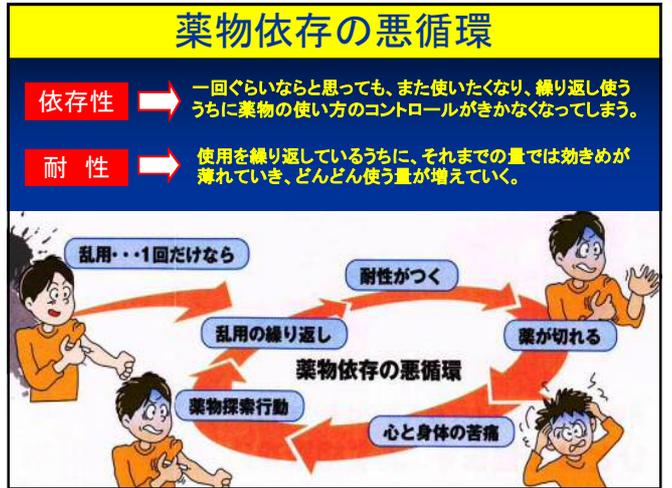
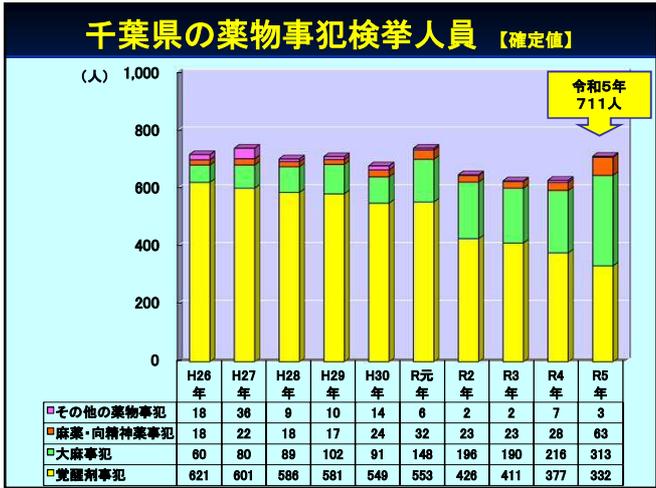
LSD(グミ)

危険ドラッグ



全国の薬物事犯検挙状況【確定値】





薬物常用者による犯罪 及び薬物に起因する事故



《交通事故》



《自殺未遂》



《放火》

危険ドラッグによる交通事故 平成26年6月

池袋駅前

車が歩道暴走7人死傷

「脱法ハーブ吸った」
容疑者逮捕

24日午後7時30分頃、東池袋交差点付近で発生した。この事故で歩行者7人が死傷し、乗用車1台が炎上した。脱法ハーブを服用していたと見られる容疑者が逮捕された。

池袋駅前

車突っ込み1人死亡

7人巻き込まれる 運転の男逮捕

池袋駅前、歩道に突っ込み1人死亡、7人死傷。運転手の男が逮捕された。

県内での事故事例

心神喪失 無罪主張

相模原殺傷初公判

「大麻精神病で別人格に」
「おわび」直後

被告に懲役27年判決

覚醒剤使用し、平成28年の可能性を否定。また、

自らの放火・両親殺害

年7月に印西市の自宅にて

県内での事故事例

風俗店従事者の男死亡 風俗店従業員を殺害 被告に懲役13年 千葉県

風俗店利用者の ■ 裁、**心神耗弱と判断「覚醒剤の影響著しく」**

千葉県報2/2(金)20/32

風俗店の男性従業員＝当時（27）＝を包丁で刺して殺害したとして、殺人や覚醒剤取締法違反などの罪に問われた無職、被告（35）＝旭市＝の裁判員裁判の判決が2日、千葉県裁判であり、福家裁判長は懲役13年（求刑懲役15年）の判決を言い渡した。弁護側は殺人罪について被告が心神喪失状態だったと無罪を主張したが、福家裁判長は「心神耗弱状態だった」として、一定の責任能力を認めた。

福家裁判長は判決で「急性覚醒剤中毒や覚醒剤精神病の影響は著しかった」と指摘。一方で「デリバリーヘルスのキャンセル料を請求されたという現実を擦差した不満から犯行に及んだ側面もあり、正常な精神作用による部分が残っていた」と述べた。

その上で「殺人の犯行当時、行動制御能力が著しく低下していたものの、その能力は失われていなかった」として、被告は心神耗弱状態だったとした。

福家裁判長は「逃げる被告を追いかけた多数回突き刺すなど、犯行態様は執拗（しつよう）で悪質」と指摘し「心神耗弱状態で犯した同種事件の中で、比較的重要な現場に駆けつけると風俗店従業員に刺す」と量刑理由を説明した。

薬物乱用による影響

身体・精神への影響

乱用する人の身体だけでなく、精神も破壊し、使用を繰り返しているうちに、「依存性」と「耐性」が形成され、自分がコントロールできなくなる。

家族や周囲の人への影響

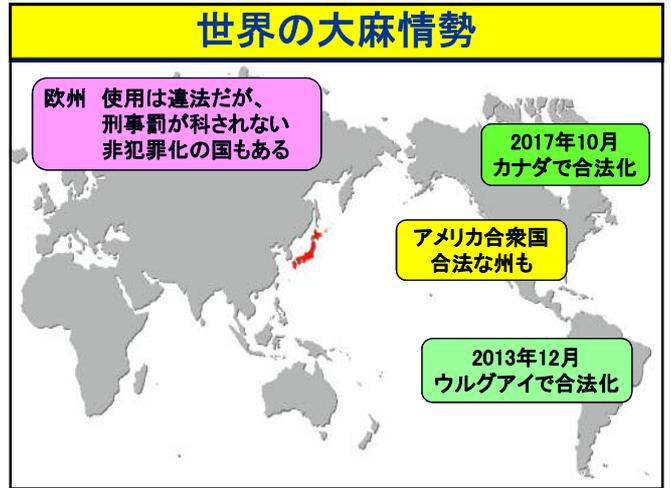
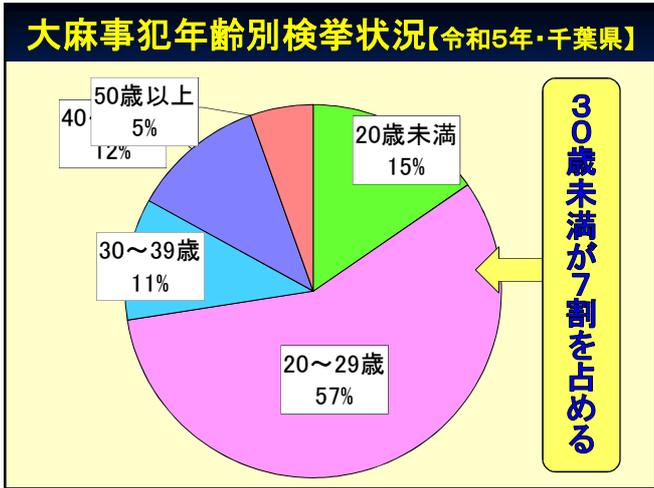
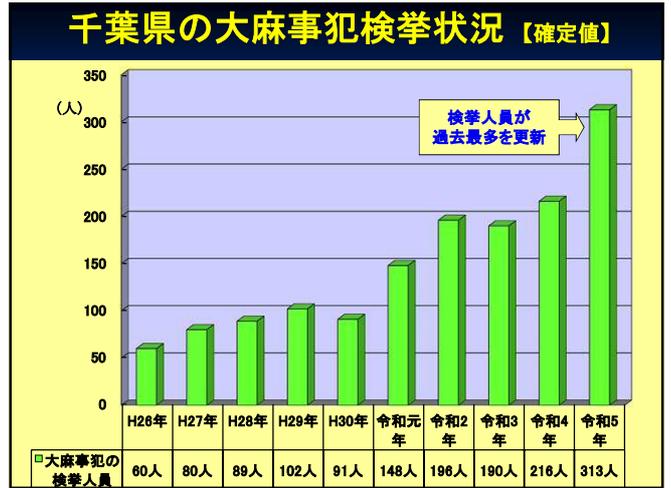
家族に対する暴力や家族機能の崩壊、薬物に多額の金銭が費やされることからくる経済的問題等が発生する。

二次犯罪など社会への影響

薬理作用から幻覚・妄想などの精神障害に陥り、殺人・放火などの凶悪犯罪を引き起こしたり、薬物の購入資金を得るための犯罪が発生するほか、暴力団などの犯罪組織の資金源となる。

3 急増する大麻乱用





大麻が引き起こす影響

THC(テトラヒドロカンナビノール)

- 短期的影響**
 - 知覚の歪み(視覚、聴覚、時間)
 - 運動能力の失調
- 長期的影響**
 - 記憶障害、学習能力の低下
 - 無動機症候群
- 依存性**
 - 大麻依存症
 - 精神病の発症

「大麻取締法」、「麻薬及び向精神薬取締法」の一部を改正する法律 (令和5年12月)

大麻使用を創設

- 大麻草から製造された医薬品の施用を可能とするための規定の整備
- 大麻等の施用罪の適用等に係る規定の整備
- 大麻草の栽培に関する規定の見直し

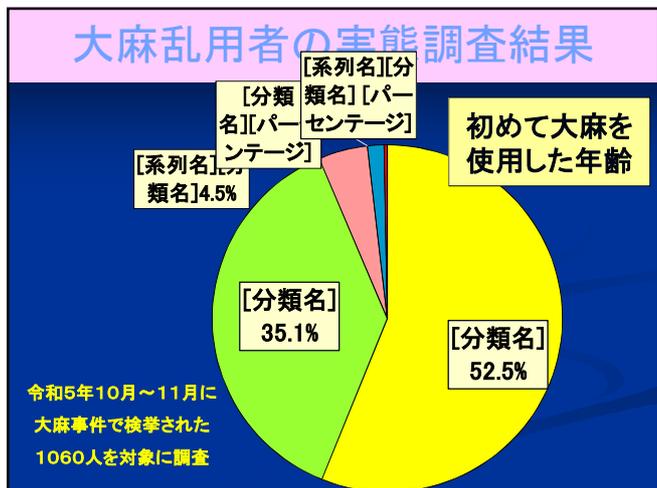
4 薬物密売の実態



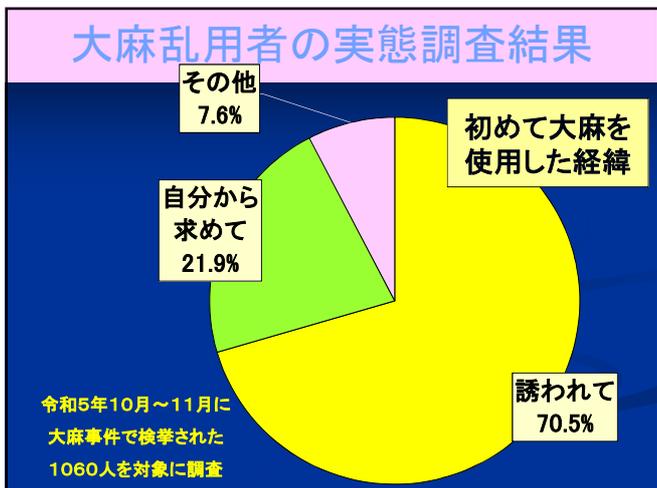
SNSやインターネット掲示板を利用した密売



大麻乱用者の実態調査結果



大麻乱用者の実態調査結果



危険(有害)性の認識の比較



5 違法薬物発見時の留意事項

- 1 いつ、どこで、どのような状況で発見したのか
- 2 遺失物は、手袋を装着する
- 3 違法薬物を発見したときは、複数で対応
- 4 遺失者の身分確認の徹底
- 5 防犯カメラの確認



薬物乱用のない社会を

千葉県警察本部刑事部
組織犯罪対策本部薬物銃器対策課